



# 国家的プロジェクトとしてコロナ対策拡充を

新型コロナウイルスは無症状者からも感染する。従ってクラスターに関わりなく無症状者を検査して感染者を見つける事が必要。都知事選で宇都宮さんは「PCR検査を一日二万件に」と訴えた。小池氏はPCR検査拡充はせず「東京アラート」でレインボーブリッジを赤くし、総額八千億の休業補償バラ撒き。コロナの嵐に首をすくめただけ。選挙には有効だったが、コロナ制圧効果はゼロ。感染者は遂に七月十日に二二四人に。第二波？

**無策が方針？**  
安倍首相は国会閉会で桜、河井買収選挙にだんまり。新型コロナ対策担当の西村経済再生担当大臣は、正に経済をコロナ対策に優先。感染者二二四人でもスポーツ観戦、コンサー

人口1万人当たりPCR検査数	
日本	11
米国	93
韓国	104
OECD平均	152
ドイツ	170

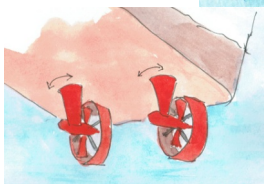
(2020年4月15日)

ト等イベントも緩和。**PCR検査拡充を**  
右の表の通り日本のPCR検査数は少ない。これを二十倍位にする必要がある。更に病院、診療所にコロナ感染者の為の病室の準備。秋から増えるインフルエンザの為、発熱外来の準備。これらは国家的プロジェクトとして国が費用を負担して準備すべきことだ。現在、各医療機関は通常の患者が来なくて赤字。Go Toキャンペーン事務委託費三千億はこうしたコロナ対策に回すべきだ。そうしないと医療崩壊となる。  
あなたはどう思われますか？

## タグボート カガヤキ

神奈川県横浜市鶴見区大黒埠頭

二〇二〇年七月



大型のタグボート(曳船)「かがやき」が大黒埠頭のベイブリッジの下に停まっていた。大きなクルーズ船やコンテナ船は小回りが利かない。そこで波止場に着く時には何隻ものタグボートが引っ張ったり、船首や船尾を横から押したり引いたりしている。

「かがやき」は僅か二六五トンだが、エンジンは三二〇kW。一方、ダイヤモンドプリンセスは十一万トンで四万kW。大きさでは四四〇分の一だが、エンジンは十二分の一。

力持ちな訳だ。  
この「かがやき」の船尾を水中から見ると、上の図のようになっていいる。扇風機のように三六〇度向きを変えられるプロペラが二つ。  
この向きを変え、スピードを変え、微妙に押したり引いたりする。

